

# 契約当事者市町別の相談件数

令和5年度（令和5年4月～令和5年9月）

市町名	R5年度件数	R4年度件数	増減	対前年度比	市町名	R5年度件数	R4年度件数	増減	対前年度比
津市	172	212	-40	81.1%	朝日町	12	13	-1	92.3%
四日市市	73	82	-9	89.0%	川越町	14	14	0	100.0%
伊勢市	27	54	-27	50.0%	多気町	16	11	5	145.5%
松阪市	68	104	-36	65.4%	明和町	23	19	4	121.1%
桑名市	39	47	-8	83.0%	大台町	6	9	-3	66.7%
鈴鹿市	53	49	4	108.2%	玉城町	4	13	-9	30.8%
名張市	37	40	-3	92.5%	度会町	5	9	-4	55.6%
尾鷲市	6	4	2	150.0%	大紀町	2	5	-3	40.0%
亀山市	13	25	-12	52.0%	南伊勢町	4	4	0	100.0%
鳥羽市	8	6	2	133.3%	紀北町	11	2	9	550.0%
熊野市	13	15	-2	86.7%	御浜町	8	7	1	114.3%
いなべ市	38	33	5	115.2%	紀宝町	4	3	1	133.3%
志摩市	11	21	-10	52.4%					
伊賀市	35	36	-1	97.2%	県内不明	18	12	6	150.0%
木曾岬町	10	6	4	166.7%	県外・不明	48	24	24	200.0%
東員町	13	7	6	185.7%					
菰野町	23	27	-4	85.2%	合計	814	913	-99	89.2%

相談件数は、県センターの所在地である津市が最も多く、続いて、四日市市、松阪市、鈴鹿市、桑名市の順になっています。